

みちしるべ

M i c h i S h i r u B e

33人の議員による真摯な議論をわかりやすくお伝えします。



4月臨時会
5月臨時会
6月定例会

- ◆新議長、副議長が就任
5月臨時会にて新体制スタート P2
- ◆ワクチン接種で感染拡大防止へ
補正予算を審査 P4
- ◆一般質問
市政のここが聞きたい P10

▲希望の光を次のランナーへ！



市民の声を市政へ 積極的で活発な議会づくり

新体制でスタート

議長に鈴木善太郎議員、副議長に須貝太郎議員が就任

市民の声を大切に！
市政発展と
市民の負託に心を尽くす

議長 鈴木善太郎

このたび、山形市議会議長に就任し、その職責の真実の重みを感じられ、身の引き締まる思いであります。

さて、新型コロナウイルス



就任に当たって



県都山形市の
さらなる発展を目指して

副議長 須貝 太郎

令和3年5月臨時会にて、議員各位のご推挙により、歴史と伝統のある山形市議会副議長に就任させていただきましたことは、身に余る光栄で

感染症が、市民生活や経済活動などに深刻な悪影響を与えておりますが、平常な市民生活を取り戻し、社会の閉塞感を打開するため、今こそ執行部と議会が緊密な連携を図り、未知の課題に全力で取り組んでいかなければなりません。

私は市職員としての35年間や44年間の町内会長を経て、「茶の間の声を市政に反映」させてまいりました。市民の声を大切に、身近で透明性のある議会を目指してまいりますので、本市議会に対し、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

あるとともに、責務の重大さを痛感いたしております。

新型コロナウイルス感染症の感染予防と疲弊している地域経済の早期回復の両立を求められている中、山形市発展計画2025に基づく事業の推進など、本市には多くの行政課題が山積しております。

今後は、これまで以上の財政確保と経費削減に努め、都市問題などに立ち向かう姿勢が重要であると思われま

す。県都山形市としてのプライドと責任感を大事にして、市民の皆さまから信頼される議会へ、さらに邁進いたします。

議員任期後半の役職を選出

5月20日に開催された5月臨時会にて、議長・副議長の選挙が行われました。選挙の結果、議長に鈴木善太郎議員、副議長に須貝太郎議員が選出されました。このほか、各常任委員会および議会運営委員会などの委員の選出を行いました。

第45代議長に 鈴木善太郎議員が当選

斎藤武弘議長からの議長辞職願を承認し、議長選挙（出席議員33人）を行いました。

投票の結果、投票総数33票中、鈴木善太郎議員（新翔会）が17票、川口充律議員（市民連合山形市議団）が13票、斉藤栄治議員（令政会）が3票で、鈴木善太郎議員が議長に選ばれました。

次に、長谷川幸司副議長からの副議長辞職願を承認し、副議長選挙（出席議員33人）を行いました。

投票の結果、投票総数33票中、須貝太郎議員（新翔会）が17票、渋谷朋博議員（緑政会）が13票、高橋公夫議員（令政会）が3票で、須貝太郎議員が副議長に選ばれました。

休憩後、任期満了に



▲開票の様子を見守る開票立会人の議員

伴う各常任委員と議会運営委員の選任を行った後、再度休憩し、各委員会の正副委員長互選の結果報告などを行い、新しい構成が決定しました。各委員会の構成、議会選出の各種委員および会派は、次のページをご覧ください。

各委員会の構成

■議会運営委員会 (10人) (議会の運営について協議)

委員長 中野信吾 副委員長 武田 聡
委員 佐藤秀明 高橋公夫 鈴木 進 仁藤 俊 佐藤亜希子 渋江朋博 武田新世 伊藤香織

〈常任委員会〉

■総務委員会 (8人) (総務・企画・財政・消防などを所管・審査)

委員長 松田孝男 副委員長 井上和行
委員 小田賢嗣 阿曾 隆 遠藤吉久
渡辺 元 斎藤武弘 須貝太郎

■厚生委員会 (8人) (市民生活・健康医療・福祉・子育て・市立病院などを所管・審査)

委員長 浅野弥史 副委員長 荒井拓也
委員 佐藤秀明 仁藤 俊 齊藤栄治
武田新世 伊藤香織 今野誠一

■産業文教委員会 (8人) (商工観光・農林・教育などを所管・審査)

委員長 渋江朋博 副委員長 鈴木 進
委員 松井 愛 佐藤亜希子 中野信吾
菊地健太郎 斎藤淳一 長谷川幸司

■環境建設委員会 (8人) (環境・まちづくり・都市整備・上下水道などを所管・審査)

委員長 高橋公夫 副委員長 佐藤清徳
委員 田中英子 川口充律 武田 聡
丸子善弘 石澤秀夫 折原政信

〈特別委員会〉

■予算委員会 (32人) (予算について審査)

委員長 伊藤香織 副委員長 松井 愛
委員 議長を除く全議員

■決算委員会 (32人) (決算について審査)

委員長 佐藤秀明 副委員長 折原政信
委員 議長を除く全議員

〈その他の委員会〉

■広報広聴委員会 (6人) (議会の広報および広聴について協議)

委員長 阿曾 隆 副委員長 松田孝男
委員 松井 愛 小田賢嗣 佐藤清徳 荒井拓也

■議会図書室運営委員会 (6人) (議会図書室の運営について協議)

委員長 武田新世 副委員長 井上和行
委員 川口充律 齊藤栄治 今野誠一 渡辺 元

■議会改革検討委員会 (10人) (議会改革に向けた事項について協議)

委員長 仁藤 俊 副委員長 渋江朋博 事務局長 佐藤秀明
委員 小田賢嗣 鈴木 進 佐藤亜希子 武田 聡 武田新世 伊藤香織 中野信吾

議会選出各種委員など

〈法律によるもの〉

◆山形市監査委員

武田 聡 菊地健太郎

◆山形広域環境事務組合議会議員

仁藤 俊 浅野弥史 渋江朋博 今野誠一
遠藤吉久 折原政信 長谷川幸司

◆山形市民生委員推薦会委員

仁藤 俊 武田新世

◆最上川中部水道企業団議会議員

松井 愛 斎藤武弘

◆山形県後期高齢者医療広域連合議会議員

長谷川幸司

◆山形市国民健康保険運営協議会委員

阿曾 隆 高橋公夫 石澤秀夫

〈市条例によるもの〉

◆山形市住居表示委員会委員

小田賢嗣 田中英子 丸子善弘 折原政信

◆山形市森林整備推進協議会委員

斎藤武弘

◆山形市青少年問題協議会委員

佐藤清徳 松田孝男 佐藤亜希子

◆山形市環境審議会委員

阿曾 隆 佐藤秀明 浅野弥史 渡辺 元

◆山形市都市計画審議会委員

井上和行 鈴木 進 川口充律 斎藤淳一

◆山形市社会教育委員

荒井拓也 伊藤香織

会派 (交渉団体)

主義主張を同じくする議員が集まってつくる団体を会派 (交渉団体) といいます。本市議会では、山形市議会会派及び各派代表者会規程により3人以上の議員で結成することになっています。なお議長・副議長に就任した議員は、任期中は所属会派から離れるのが慣例となっています。

■新翔会 (12人)

会長 中野信吾 幹事長 伊藤香織
総務会長 (会計兼務) 仁藤 俊
政調会長 鈴木 進
井上和行 佐藤清徳 浅野弥史
田中英子 菊地健太郎 丸子善弘
長谷川幸司 斎藤武弘

■市民連合山形市議団 (4人)

会長 佐藤秀明 幹事長 川口充律
会計 遠藤吉久
松井 愛

■公明党山形市議団 (3人)

会長 折原政信 幹事長 武田新世
政調会長 松田孝男

■緑政会 (6人)

会長 武田 聡
幹事長 (会計兼務) 渋江朋博
荒井拓也 渡辺 元 斎藤淳一
石澤秀夫

■日本共産党山形市議団 (3人)

団 長 今野誠一 幹事長 佐藤亜希子
会 計 阿曾 隆

■令政会 (3人)

会長 高橋公夫 副会長 齊藤栄治
幹事長 小田賢嗣

■会派に属さない議員 (2人)

鈴木善太郎 (議長)、須貝太郎 (副議長)

営業時間短縮要請に伴う緊急支援や
感染拡大防止のための補正予算を審査

補正予算審査の中から、いくつかの質疑を取り上げ、内容を要約してお伝えします。

(4月補正予算)
感染症拡大防止協力金・支援金
9億6150万円

委員 今回の給付では対象外
営業時間短縮要請に協力した事業者へ給付します。

4月の主な補正予算
一般会計 9億6,150万円

- <主なもの> (千円以下切り捨て)
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業 (感染症拡大防止協力金) …… 7億6,800万円

5月の主な補正予算
一般会計 15億4,687万円

- <主なもの> (千円以下切り捨て)
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業 (感染症拡大防止協力金) …… 6億7,200万円
 - 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 …… 2億3,684万円
 - 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 …… 2億351万円

となる事業者には、どのような支援を考えているのか。
山形ブランド推進課長 1月補正や3月補正で創設した給付金制度を有効に活用し、支援を行っていききたい。

委員 一律ではなく、事業規模に応じた給付となるように、国へ要望すべきではないか。

山形ブランド推進課長 関係団体などの意見を聴きながら、国に対して実情を伝えるなど対応していきたい。

(5月補正予算)
感染症対策に要する経費
1億8992万円

PCR検査費用などを増額するとともに、保健師を増員するなど、保健所の体制強化を図ります。

委員 今回の補正予算で増員する職員の詳細はどうか。
健康増進課長 会計年度任用職員として保健師2人、事務職3人の予算を計上している。

(5月補正予算)
新型コロナウイルス
ワクチン接種体制確保事業
2億3684万円

委員 コールセンターの電話回線数は20回線で対応可能なのか。
ワクチンの供給状況に柔軟に対応し、速やかな接種を進めるため、接種体制の整備・強化を図ります。

委員 今回の補正予算で収入が激減した場合は、年度途中からでも支給対象となるのか。
子ども未来課長 要件に合致していれば、年度途中からでも対象となる。

をさらに増強できるよう検討している。

委員 接種可能な医療機関数と予約の流れはどうか。
新型コロナウイルスワクチン接種対策室長 現在は市内154医療機関で接種可能である。本市の予約システムを使用する医療機関と、独自で予約を受け付ける医療機関があるため、接種希望者は、各医療機関の予約枠設定後に、各医療機関に応じた方法で予約することになる。

(5月補正予算)
子育て世帯生活支援特別給付金給付事業
2億351万円

委員 市が独自に検査を行うことになった経緯はどうか。
母子保健課長 国が補助する分娩前検査と検査時期が近いことなどから、県では令和3年度は実施しないが、里帰りする本人や迎え入れる家族の安心のため、市が独自に実施することとした。

(5月補正予算)
妊婦への新型コロナウイルス
感染症検査事業
480万円

委員 今回の補正予算で収入が激減した場合は、年度途中からでも支給対象となるのか。
子ども未来課長 要件に合致していれば、年度途中からでも対象となる。

委員 今回の補正予算で収入が激減した場合は、年度途中からでも支給対象となるのか。
子ども未来課長 要件に合致していれば、年度途中からでも対象となる。



▲現在は64回線で対応中のコールセンター

新型コロナウイルスワクチン接種や、道路・公園整備などの補正予算を審査

商店街等活動支援補助金
967万円

商店街が取り組む感染症に強い環境づくりや、活性化などの活動を支援します。

委員 具体的な支援の内容はどうか。

山形ブランド推進課長 山形県新型コロナウイルス対策認証制度に向けた**研修会への補助**や、売上げの減少に伴い実施が困

難となっているイルミネーション事業などへ補助するものである。

第八中学校屋内運動場改修事業
743万円

令和3年2月の地震により損傷した屋内運動場のステージ天井板を改修します。

委員 学校施設の点検状況はどうか。また、地震発生前か

ら危険性を認識していたのか。学校施設整備室長 毎年5月に安全確認点検を実施しているが、令和2年の点検では異常はなく、地震発生後の緊急点検時に危険性があると認められたものである。

踏切道改良対策推進事業
471万円

JR東日本と踏切道の改良方法を協議し、調整を進めるため、交通量調査などを実施します。

委員 どのように事業を進めていくのか。

交通政策室長 踏切道改良促進法による指定を受けると、**予算が重点配分される**ため、法指定に向けた調査などを進めるとともに、JR東日本が示す**立体化などは困難**であることの理由付けにつなげたい。

委員 ほかの地域にも条件の悪い踏切があるが、今後どのように取り組んでいくのか。

企画調整部長 児童生徒の通行量が多く、幅員が狭い**十字西踏切を交渉の第一弾**とし、そのノウハウを次の踏切に生かしていきたい。

新型コロナウイルスワクチン接種事業
6億6787万円

大規模接種による高齢者へのワクチン接種推進のため、時間外などの接種単価を上乗せし、想定接種率を引き上げることに伴い、接種費用を増額します。

委員 ワクチン接種率の目標値はどうか。

新型コロナウイルスワクチン接種対策室長 計画上の想定接種率は全市民の75%以上としているが、今回の補正予算では**12歳以上の市民の90%**の接種を見込み計上している。

委員 本市のワクチン予約システムを使用している医療機関の割合はどうか。

新型コロナウイルスワクチン接種対策室長 現在は市内151医療機関のうち、**118医療機関**が使用している。

委員 本市のワクチン接種率はどうか。

新型コロナウイルスワクチン接種対策室長 令和3年6月



▲大規模接種会場の山形ビッグウイング

24日時点で、**65歳以上の67%**が1回接種済みであり、**17%**が2回接種済みである。

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業
6807万円

新型コロナウイルス感染症の長期化で収入が減少し、生活が困窮している世帯に対し、支援金を支給します。

委員 支給対象となる人数はどのくらいか。

保育育成課長 生活福祉資金の貸付けなどを行っている山形市社会福祉協議会の試算に

6月の補正予算 一般会計 25億8,076万円

<主なもの> (千円以下切り捨て)

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 6億6,787万円
- 道路・橋りょう新設改良事業 3億5,537万円
- 消雪設備更新事業 1億2,017万円
- 感染症対策のための物品等整備事業 1億1,522万円
- 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業 6,807万円
- 放課後児童クラブICT化推進事業 3,330万円

より、約300世帯と見込んでいる。

放課後児童クラブ保育料
支援補助金 173万円

小学校の臨時休校期間中に、家庭保育に協力した方の保育料を減額し、その減額分をクラブに助成します。

委員 1件あたりの補助金額や、申請件数の想定はどうか。
保育育成課長 1人あたり1日500円を想定し、申請件数は、令和2年11月から3年2月までの実績を基に、令和3年度分を積算している。

不育症検査費助成事業
50万円

不育症の方の費用負担軽減のため、医療保険が適用されない研究段階にある検査の費用を助成します。

委員 1回の検査費用はどのくらいか。

母子保健課長 検査内容によつては、10万円前後かかることもあるため、先進的な医療の検査へ助成するものである。

霞城公園整備事業
4463万円

国交付金の内示を受けて、史跡の保存と公園整備の事業費を増額します。



▲史跡として整備が進む霞城公園

委員 進展状況はどうか。また、今回の補正でどの程度進むのか。
公園緑地課長 事業進捗率は約30%である。令和3年度は、文化庁の補助金による本丸北堀の調査と、本丸西堀の土塁整備を行い、国土交通省の補助金によ

る二ノ丸土塁の園路整備工事
も進める予定である。

道路・橋りよう新設改良
事業 3億5537万円

国交付金の内示を受けて、市道の新設改良事業費を増額します。

委員 村木沢反田線の完成予定時期と、今回の補正予算による事業の内容はどうか。
道路整備課長 令和12年度の完成を目指しており、3年度は用地買収を進めていく。

雪につよい消雪道路整備
事業 945万円

国交付金の内示を受けて、消雪道路の整備事業費を増額します。

委員 蔵王温泉地内の路線整備の進展状況はどうか。また、消雪はどのような手法で行うのか。
道路維持課長 令和3年度は実施設計と測量業務を行う予定である。消雪手法は、温泉を活用し、不凍液を温めて利用することを検討している。

小白川住宅・天満住宅
老朽化対策事業
7008万円

耐震性の確保が困難な市営住宅の入居者の安全確保のため、意向調査結果に基づき移転を実施します。

委員 小白川住宅と天満住宅

表彰状の伝達

6月定例会開会日に、全国市議会議長会から表彰を受けた次の議員に対して表彰状が伝達されました。

【正副議長4年以上在職】

齋藤 武弘 議員

【議員10年以上在職】

田中 英子 議員
佐藤 秀明 議員
高橋 公夫 議員
阿曾 隆 議員
浅野 朋博 議員
浅野 弥史 議員



▲受彰者を代表してあいさつする齋藤武弘議員



▲表彰状の伝達を受ける議員

からの移転を希望している世帯は何世帯あるのか。
管理住宅課長 現在入居している74世帯のうち、68世帯が令和3年度中の移転を希望している。このたびの補正予算には、移転先となる市営住宅67戸の改修工事費と、市営住宅以外へ移転する1世帯分を合わせた68世帯分の移転補償費を計上している。

※ 不育症…妊娠しても流産、死産を2回以上繰り返す状態のこと。

総務 厚生

産業文教 環境建設

委員会を開催しました (5月臨時会 産業文教委員会) (6月定例会 各常任委員会)



▲炊飯施設の完成イメージ図

委員 8市町が参加するスケールメリットをどのように試算しているのか。
広域炊飯施設建設室長 集約化などで米飯の加工費が下がる一方、施設建設費などが上乗せされるため、米飯価格は大きく変わらないが、異物混入などのリスクを解消することができると考えている。

(5月臨時会)
山形広域炊飯施設建設建築
工事などの請負契約を締結

教育

委員 母子生活支援施設長の資格要件が厳しくなった背景はなにか。こども未来課長 昨今の子どもや家庭を取り巻く貧困、児童虐待といった状況を踏まえ、専門的業務の経験が必要になったと認識している。

(6月定例会)
児童福祉施設などの運営基準を改定

こども

委員 契約締結後に敷地内に石が埋設されていることが判明したのであれば、請負業者が費用負担すべきではないか。
広域炊飯施設建設室長 建設工事着手後に、想定外の大きさの石が地中にあることが判明したが、契約上予期せぬ事態であるため、本市が工事費を負担するものである。

(6月定例会)
山形広域炊飯施設建設建築
工事請負契約を変更

委員 排水ポンプ車を複数台

(6月定例会)
排水ポンプ車を購入

まちづくり

委員 駐車場の確保はどうか。
文化施設整備室長 敷地内の駐車場確保は困難であるため、運営事業者と協議を行いながら、周辺民間駐車場の所有者へ協力を依頼している。

委員 令和4年3月の竣工後、すぐに開設することはできないのか。
文化施設整備室長 4年4月から外構工事と入居テナントによる室内工事などを行う必要があるため、供用開始は4年9月を予定している。

(6月定例会)
仮称Q1やまがたクリエイティブシティセンター
改修の請負契約を締結

文化・スポーツ

委員 一番古くなった車両を更新するのは。消防本部総務課長 配備中の車両には、さらに古い車両もあるが、老朽度合いなどを勘案し、小荷駄町出張所の車両を更新するものである。

(6月定例会)
高規格救急自動車を購入

消防

委員 排水ポンプ車の保管場所はどこか。また、移動時間を10分以内としているが、想定範囲はどうか。
河川整備課長 嶋地区北側の調整池敷地内を検討しており、そこから5キロメートル圏内の須川沿川、大郷地区、穂積アンダー、山形駅南アンダーまでを想定している。

保有する考えはあるのか。
河川整備課長 4台配備できているが、令和2年7月豪雨での床上浸水を防ぐことができたと考えており、令和3年度に実施する須川沿川の洪水氾濫解析の結果を踏まえて検討していきたい。

※ 8市町…山形市、寒河江市、上市市、村山市、山辺町、中山町、河北町、大石田町。

政務活動費収支報告書や 領収書などを公開しています

政務活動費とは、議員が市政の課題や市民の意思を把握し、それらを市政に反映させるために行う調査研究活動に要する経費に対し、山形市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき交付するものです。

本市議会では、平成27年度分以降の政務活動費収支報告書を市議会ウェブサイト内で公開しています。

また、令和元年度分からは、収支報告書に加え、領収書などの写しも個人情報などを除いて公開しております。

詳しくは山形市議会ホームページをご覧ください。



ウェブサイト **山形市議会 政務活動費** で **検索**

ウェブサイトをご覧になれない場合は、議会事務局内での閲覧も可能です。閲覧をご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。☎023(642)8404



▲ 2人目の副市長に選任された井上貴至氏

請願・陳情

6月定例会で審議された請願は、新たに提出された1件です。陳情は、新たに提出された1件を所管する委員会に配付しました。各委員会での審査結果は以下の通りです。

	件名	提出者	紹介議員	所管委員会	結果
請願	新規	新型コロナウイルス禍による米の需給改善と米価下落の対策を求めることについて	遠藤 吉久 阿曾 隆	産業文教	継続審査
		山形地方農民連 会長 吉田吉弘			
陳情	新規	辺野古基地建設のために沖縄戦犠牲者遺骨の残る沖縄本島南部からの土砂採取を中止するよう国および国会への意見書の採択を求めることについて		総務	配付のみ
		漆山ひとみ			

人事案件

井上氏の副市長選任に 同意

令和2年12月定例会にて可決、改正された山形市副市長定数条例に基づき、2人目の副市長に、井上貴至氏（総務省大臣官房秘書課課長補佐）を選任することに、全会一致で同意しました。

これにより、本市の副市長は、令和元年11月に就任した高倉正則氏と井上貴至氏の2人体制となります。

はながたべニちゃんの
教えて!!
議会あれこれ

Q

議長のお仕事って何をするんだべニ？

A

市議会を代表して、議事の整理や市議会の事務を統括し、議場の秩序を保つ仕事で、本会議の進行役となったり、市議会に関する事務を指揮監督したりしているよ。また、国へ提出する意見書など、対外的な文書は議長名で作られているんだ。なお、山形市議会では申し合わせにより、任期を2年としているよ。

新型コロナウイルス感染症収束を願って 花笠議会を開催しました



新型コロナウイルス感染症の影響により、例年から内容を一部変更して開催する「山形花笠まつり」を応援するため、花笠などで本会議場を飾り付け、議員と市執行部職員が法被を着用する花笠議会（7月臨時会）を7月21日（水）に行い、「山形花笠まつり」の成功、そして、再び多くの方々と共に花笠まつりを楽しめる日が来ることを祈念しました。



※第59回山形花笠まつりは令和3年8月5日（木）と6日（金）に山形市総合スポーツセンター内「きらやかスタジアム」にて観客数を制限のうえで、8月7日（土）は中心市街地内で、15分程度の演舞を3回ほど実施予定です。

議決議案一覧（4月臨時会）

議案番号	件名	議決結果
議第61号	令和3年度山形市一般会計補正予算 内容は4ページをご覧ください。	可決 (全会一致)
報第1号	専決処分の承認について（令和2年度山形市一般会計補正予算） 感染症拡大防止協力金・支援金の支給にあたり、債務負担行為の設定をするものです。	承認 (全会一致)

議決議案一覧（5月臨時会）※5月7日開催

議案番号	件名	議決結果	議案番号	件名	議決結果
議第62号	令和3年度山形市一般会計補正予算 内容は4ページをご覧ください。	可決 (全会一致)	議第64号	工事請負契約の締結について (山形広域炊飯施設建設機械設備工事)	同意 (全会一致)
議第63号	工事請負契約の締結について (山形広域炊飯施設建設建築工事)	同意 (全会一致)	議第65号	工事請負契約の締結について (山形広域炊飯施設建設炊飯設備工事)	同意 (全会一致)

議決議案一覧（5月臨時会）※5月20日開催

議案番号	件名	議決結果
議第66号	山形市監査委員の選任について 内容は3ページの「議会選出各種委員など」をご覧ください。	同意 (全会一致)

議決議案一覧（6月定例会）

議案番号	件名	議決結果	議案番号	件名	議決結果
議第67号	令和3年度山形市一般会計補正予算 内容は5ページをご覧ください。	可決 (全会一致)	議第83号 ～ 議第85号	山形市地域活動支援センターの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について、山形市福祉ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について、山形市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部改正について 厚生労働省令の改正に伴い、所要の改正をするものです。	可決 (全会一致)
議第68号	緊急搬送車の購入について	同意 (全会一致)			
議第69号	高規格救急自動車の購入について	同意 (全会一致)	議第86号 議第87号	山形市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について、山形市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について 厚生労働省令の改正に伴い、所要の改正をするものです。	可決 (全会一致)
議第70号	排水ポンプ車の購入について	同意 (全会一致)			
議第71号	工事請負契約の締結について（仮称Q1やまがたクリエイティブシティセンター改修建築工事）	同意 (全会一致)	議第88号	山形市国民健康保険条例の一部改正について 新型インフルエンザ等対策特別措置法の改正に伴い、規定の整備をするものです。	可決 (全会一致)
議第72号	工事請負契約の締結について（仮称Q1やまがたクリエイティブシティセンター改修電気設備工事）	同意 (全会一致)	議第89号	山形市保健衛生関係手数料条例の一部改正について 山形県魚介類行商取締条例の廃止に伴い、規定の整備をするものです。	可決 (全会一致)
議第73号	工事請負契約の締結について（仮称Q1やまがたクリエイティブシティセンター改修機械設備工事）	同意 (全会一致)	議第90号	令和3年度山形市一般会計補正予算 内容は5ページをご覧ください。	可決 (全会一致)
議第74号	山形市市税条例等の一部改正について 地方税法等の改正に伴い、住宅ローン控除の特例措置の延長など、所要の改正をするものです。	可決 (全会一致)	議第91号	「工事請負契約の締結について」の一部変更について（山形広域炊飯施設建設建築工事） 山形広域炊飯施設建設建築工事の請負金額を変更するものです。	同意 (全会一致)
議第75号	山形市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正について 新たに職員となった者が行うサービスの宣誓に係る書類への署名・押印を廃止するとともに、規定の整備をするものです。	可決 (全会一致)	議第92号	山形市特別職の職員に対する退職手当支給条例の一部改正について 国家公務員などから引き続き特別職の職員となった者の退職手当の特例を規定するものです。	可決 (全会一致)
議第76号	山形市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について 新型コロナウイルス感染症を指定感染症として定める等の政令の廃止に伴い、規定の整備をするものです。	可決 (全会一致)	議第93号	山形市副市長の選任について 内容は8ページの「人事案件」をご覧ください。	同意 (全会一致)
議第77号	山形市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について 審査申出人が提出する審査申出書などへの押印を廃止するものです。	可決 (全会一致)	報第2号	専決処分の承認について（令和2年度山形市一般会計補正予算） 起債の借入限度額の変更に伴う予算措置をしたものです。	承認 (全会一致)
議第78号	山形市印鑑条例の一部改正について 印鑑登録の廃止の届出に係る押印を廃止するとともに、登録が可能な印鑑の要件の見直しをするものです。	可決 (全会一致)	報第3号	専決処分の承認について（令和2年度山形市駐車場事業会計補正予算） 起債の借入限度額の変更に伴う予算措置をしたものです。	承認 (全会一致)
議第79号 ～ 議第82号	山形市障がい福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について、山形市指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について、山形市障がい者支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について 厚生労働省令の改正に伴い、所要の改正をするものです。	可決 (全会一致)	報第4号	専決処分の承認について（令和2年度山形市農業集落排水事業会計補正予算） 起債の借入限度額の変更に伴う予算措置をしたものです。	承認 (全会一致)
			報第5号	専決処分の承認について（山形市市税条例等の一部改正について） 地方税法および同法施行令の改正に伴い、所要の改正をするものです。	承認 (全会一致)

市政のことが聞きたい



一般質問とは 議員が、市政全般にわたる事務の執行状況や政策方針に関して、市長や担当する各部長などに質問することです。6月定例会では、6月22日と23日の2日間で8人の議員が質問を行いました。たので、主な質問を紹介します。



高齢者の難聴に補聴器購入助成を

阿曾 隆 議員

Q 加齢性難聴者を対象とした補聴器購入助成制度を創設し、「きこえの相談」を開くなど補聴器の普及啓発に取り

A 他自治体の取り組みを参考に、調査研究していく。また、補聴器の普及啓発への取り組みも検討していく。

組んでどうか。

Q ヤングケアラーの支援と課題解決に向け、ワンストップ

A 加齢性難聴の早期発見に向けた正しい知識の普及啓発を行い、他市の取り組みなどを参考に、調査研究していく。

Q 第6次農業振興基本計画の見直しでは、小規模経営体支援や環境にやさしい農業に向け、どのように取り組んで

A 幅広い相談を受け付ける福祉まるごと相談を実施しており、包括的な支援体制の中で必要な支援を検討していく。

Q 斑点米混入を防ぐための色彩選別機購入に補助制度を創設し、ネオニコチノイド系

A 小規模農家への農業用機械導入支援などを行い、中山間地域農業にも独自の補助を新たに実施するなど、持続可能な農業の在り方を検討していく。

質問者	質問の要旨
阿曾 隆 (日本共産党山形市議員)	ヤングケアラー、高齢者の聞こえの支援、農業振興、市の障がい者雇用
鈴木 進 (新 翔 会)	山形広域炊飯施設建設事業、安全・安心なまちづくり、新スタジアム建設
松井 愛 (市民連合山形市議員)	視覚障がい者への支援、聴覚障がい者への支援、多様な性エンタープライズ、学校内の居場所づくり、生理の貧困 ほか
井上 和行 (新 翔 会)	コロナ禍における救急搬送、保健所が所管する新型コロナウイルス感染者の移送業務、除雪、新規就農者のサポート ほか
小田 賢嗣 (令 政 会)	小中学校等の各種大会のインターネット観戦への支援、地域交通対策としての移動スーパードによる買い物支援 ほか
佐藤 清徳 (新 翔 会)	スマートシティ、中心市街地活性化、観光振興、産業振興
齋藤 淳一 (緑 政 会)	山形市地域公共交通計画、山形城本丸御殿の立体画像等、山形駅東口エリアの対応、蔵王温泉スキー場 ほか
石澤 秀夫 (緑 政 会)	安全・安心な防災都市山形を目指して、環境に優しい街づくり、健康寿命延伸都市を目指して ほか

※紙面の都合により、「新型コロナウイルス感染症を」「新型コロナウイルス」と表記しています。

●一般質問の内容を要約して掲載しています。また、議会ホームページで録画映像がご覧いただけます。

*1 きこえの相談…聞こえのことに困っている方や、その家族を対象とした相談のこと。東京都足立区が実施している。
 *2 ヤングケアラー…本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っている子ども。
 *3 色彩選別機…玄米を袋詰めする際に、異物や着色された穀粒などを選別、除去するための機械。
 *4 ネオニコチノイド系農薬…ニコチンに似た成分(ニコチノイド)をベースとする、世界で広く使われている殺虫剤。



▲新たなコミュニティ機能の整備を！



鈴木 進 議員

第九地区に 新たな公的施設の設置を

Q 自然災害や凍霜害にあった果樹農家の状況をどう受け止めているか。また、収入激

Q 収入保険は掛け捨てのため負担感が大きく、青色申告

Q 施設の改修や東口駅舎内への多機能トイレ整備などを行い、エレベーター工事は4年度に実施の予定である。

Q 障がい者の市職員への雇用状況はどうか。また、地方公共団体の法定雇用率である2・6%より高い目標を定めるべきと考えるがどうか。



▲加齢性難聴に早めの補聴器装着を

Q 第九地区では、新たな公的施設設置が最重要課題となっており、設置を切望しているが、今後の考えはどうか。
A 第九地区への公的施設設置は、生涯学習の場に限らず地域コミュニティ機能や防災機能など、どのような機能を備えた施設が必要か、勉強会などを開催していきたい。
Q 北山形駅へのエレベーター設置は、JR東日本と連携し早期完成を目指しているが、事業の進展状況はどうか。
A 令和3年度はエレベーター工事に向け、支障となる

Q 個別避難計画の推進は、災害時での要支援者の安全安心だけでなく、地域の絆を再確認し、地域全体の安全安心の確保にもつながり有益だと考えるがどうか。
A 近隣住民が要支援者の避難行動を支援することは、「共助」の考えによるもので、地域防災力の向上や地域の安全安心の確保のためにも、大事なことだと考えている。今後、国から提供される情報をはじめ、本市内の優良事例なども参考にし、個別計画作成の促進に努めていく。

Q 市民の心理的なサポートや市役所での手続きの負担軽減を図るため、ご遺族サポート窓口を設置し、原則ワンストップで対応してはどうか。
A 現在、国が進めている行政のデジタル化と連動しながら、³コンシェルジュのような機能も含めた窓口サービス設置に向けて、調査研究を行っていく。

Q 今後の本市LINE公式アカウントの活用はどのように行っていくのか。
A リニューアル後は通報機能を活用したアンケートを実施できるようなったため、こうした機能も活用し、市民が求める情報を的確に捉え、効果的な情報発信につなげていく。
Q モンテディオ山形の新たなタジラム誘致に向けて、今後どのように取り組むのか。
A モンテファーストの考え方を基本に、株式会社モンテディオ山形をはじめとした関係機関と話し合いを進めていきたい。サッカーをはじめとするスポーツ文化の発展、魅力あるまちづくりの推進、市民の郷土への愛着促進などに

*1 カントリーエレベーター…穀物の乾燥、貯蔵、調製、出荷までを一貫して行う共同利用施設のこと。
*2 二次元コード…バーコードのような横の向きに情報を持つ二次元コードに対して、縦と横の二方向に情報を持つコード。より多くの情報を小さな面積で扱うことができる。
*3 コンシェルジュ…利用者に対して必要な案内を行う業務を担当する人。
*4 LINE…ソーシャル・ネットワーク・サービス（SNS）の一種。本市の公式アカウントも開設されている。



誰も孤立させない 包摂的なまちづくりを

まつい 松井 愛 議員

Q 視覚障がい者の移動支援のため、市有施設でのナビレンスの活用を図ってはどうか。
A 市有施設では職員が移動を支援しているが、すでに導入している団体の取り組み状況などを調査研究していく。



▶スラックスも選択できる県内
中学校の制服例

Q 中途視覚障がい者が専門的知識による歩行訓練を受けることができるように、県外から人材を招聘し、歩行訓練士育成に取り組んではどうか。
A 白杖はくじょうを使用して歩行するための指導は、県内では歩行訓練士以外の方が行っているため、視覚障がい者の方に対する

してニーズ調査を行っていく。

Q ビデオ通話を利用した遠隔手話通訳サービスを令和3年度に導入することになっているが、その状況はどうか。
A 予定していたビデオ通話サービスで個人情報管理に関する問題が生じたため、現在検討中であるが、早期提供に向けて準備を進めていく。

Q 制服のジェンダーフリー化が進んでおり、本市でもスラックスを選べる中学校が増えているが、知らない生徒や保護者が多い。周知はどのように行っているのか。
A 中学校13校で選択可能となっており、残り2校も4年度の実施に向けて検討している。新入生オリエンテーションなどで周知しているが、よ

り丁寧な周知を行う。

Q 本市でもパートナースHIP制度をぜひ導入してほしいがどうか。また、戸籍上の性別やSOGソグIEアイエを問わず届け出ができ、さまざまな支援が受けられるようにしてはどうか。
A 第4次男女共同参画プランを策定する中で検討している。また、先進自治体の制度内容や利用状況などを調査し、今後の検討に活用していく。

Q 学校内に地域の方々から子どもの見守りをしてもらう居場所をつくり、不登校の子どもや保護者が立ち寄れるようにしてはどうか。
A 居場所の確保は非常に大切であるため、4年度から全学校に設置されるコミュニティスクールの事業として調

査研究していく。

Q コロナ禍で生理用品の費用捻出に苦慮する女性のため、市有施設のトイレに生理用品を設置してはどうか。
A 生活困窮者から依頼があった場合は、生理用品を含めた生活用品を配布できるように取り組んでいる。さらなる支援は、ニーズの把握に努めながら、先進自治体の取り組みも参考に検討していく。

Q 大郷・明治地区で生活の足として利用されているスマイルグリーン号を、冬期間の中学生の通学手段として活用してはどうか。
A 運行が月・水・金曜日のみで、事前予約も必要などの課題があり、効果的な解決方策の調整を図っていく。



救急医療体制の さらなる強化を目指して

いのうえ 井上 和行 議員

Q 医療機関の受入体制強化や、医療機関・保健所・消防の連携強化を図り、患者を速やかに医療機関へ搬送できる

体制づくりが必要ではないか。
A 受入要請回数が4回以上となった事案は、令和2年が646件、3年は5月時点で433件となっている。消防

庁の動向を注視するとともに、各関係機関との連携を密にして、速やかな搬送体制づくり

Q 保健師などの資格を有する職員の増員や、市独自の移送車両調達などにより、保健所の体制強化を図るべきではないか。
A 新型コロナウイルスの状況や業務

量を勘案し、全庁的な要員配置のバランスも配慮しながら、保健師などの適切な配置に努めていく。なお、移送車の配備は、今後の感染状況を注視しながら検討していく。

Q 除排雪に関する電話での要望・意見の録音や、コールセンターの開設などを検討すべきではないか。

A 令和2年度は、電話での要望や問い合わせが10000件以上あった。電話対応の録音は、他市の状況を調査しながら導入の検討を進め、電話受付体制を調査研究していく。

Q 農産物の販売促進につなげるため、PR映像などを作成してはどうか。また、地元野菜のおいしさや新規就農者

※1 ナビレンス…スペインで開発された、スマートフォンのカメラを用いる視覚障がい者向けのナビゲーションアプリ。
※2 ジェンダーフリー…性による社会的・文化的差別をなくすこと。
※3 パートナースHIP制度…性的マイノリティの方などが、お互いを人生のパートナーとして相互に協力し合う関係を自治体が証明するなどの制度。
※4 SOGソグIEアイエ…性的指向 (Sexual Orientation)、性自認 (Gender Identity)、ジェンダー表現 (Gender Expression) を組み合わせた用語。
※5 コミュニティスクール…学校運営協議会を置く地域運営学校。学校と地域住民などが力を合わせて学校の運営に取り組む。



▲好評を博している移動スーパー



若者や子どもたちにも 政治の光を

おだ 小田 賢嗣 議員

の活躍を知ってもらうため、山形市新規就農者受入協議会で即売会などのイベントを開催してはどうか。

Q 卒業式などの保護者が参加する小・中学校の行事は、市教育委員会の指導のもとで実施し、他校との差が出ないようにすべきではないか。

Q 令和3年開催の成人祝賀式へ参加できない方が多数いた。アンケートなどで新成人の意向を確認し、代替イベントなどを検討してはどうか。

Q 七日町周辺にも学習空間 mana・vi を整備し、市内の学習環境のさらなる充実を図ってはどうか。



▲移送などにアイソレーターを導入

Q 3年4月に開始した市税のキャッシュレス納付は、法人市民税が対象外となっているが、その理由と今後の考え方はどうか。

Q 令和3年の中学校総合体育大会はコロナ禍で保護者が観戦できなかった。今後、インターネット上での映像のライブ配信による視聴を可能とするため、小・中学校体育館や市有体育施設へ光回線を整備してはどうか。

Q eスポーツは新たなコミュニティの場であるが、健全なゲーム文化育成のためには大人の理解が必要であることから、啓発を図ってはどうか。

Q イノシシによる農作物被害などを防止するワイヤーメッシュ柵の維持管理は、地元の家畜被害対策協議会にて行う予定だが、その費用へ支援を行ってはどうか。

Q 福祉部門への需要が増えているが、市役所本庁舎は窓口の数が不足している。窓口を新市民会館などの本庁舎外へ拡充していくことを検討すべきではないか。

※1 学習空間 mana-vi (マナビー) …霞城セントラル23階に設置されている、小学生以上を対象とした自主学習できる施設。
※2 eスポーツ…electronic sportsの略称。電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉で、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使ったスポーツ競技のこと。
※3 エルタックス…地方税の申告や納税を、地方公共団体や金融機関の窓口に出向くことなく、インターネットを通じて行うことができるシステム。



山形駅前再開発で にぎわい創出を！

佐藤 清徳 議員



▲まちの顔となる駅前の活性化を

Q 移転を検討しているNHK山形放送局を核とした山形駅前の再開発を進め、にぎわい創出を図ってはどうか。

A 再開発の必要性が高まっているエリアと認識しているため、地権者の意向を確認しながら、開発の範囲や手法などを調査研究していく。

Q 山形駅東西自由通路を山形市産材のPRができる空間として整備してはどうか。また、市内店舗による臨時出店や名産品の販売が行えるように規制緩和してはどうか。

A 令和4年度の工事に向け

日本一の観光案内所の 早期実現を

斎藤 淳一 議員

どうか。

A 旧ビブレ跡地を念頭に置きながら、案内所機能の仮開設の検討など、早期設置に向け関係者と協議していく。

Q 日本一の観光案内所の設置は、旧ビブレ跡地にこだわらず、駅南エリアで検討されている再開発事業で行っては

て実施設計を予定しているが、既に木質化が図られている周辺施設との調和を図り、安らぎを与える歩行空間となるよう検討していく。また、さらなる自由通路の有効活用に向け、具体的なルールづくりを進めていく。

Q スマートシティ基本計画の策定に市民の意見を取り入れるための体制として、「推進協議会」などを設置してはどうか。

A 効率的な推進には協議会が必要であるため、基本計画策定の中で枠組みなどを検討していく。

Q スマートシティに加え、スーパーシティ構想があるが、本市が公募に参加していないのはどのような考えからか。

Q 蔵王温泉スキー場でスキー教室を行う小学校では、トイレ確保に苦労している。環境整備を図るべきではないか。

A 地元と連携しながら、利用実態を調査し、スキー場全体の将来像を計画する中で、整備も検討していく。

Q 山形駅と蔵王駅の間

今後取り組む考えはあるのか。

A 現在、スマートシティ推進基本計画の策定を進めており、スーパーシティの可能性も検討していく。

Q 行政のデジタル化を進めるには高い専門性とリーダーシップが必要になると考えるが、今後の人材活用の計画はどうか。

A ICTに係るアドバイザー業務など、主に委託の形で民間事業者の高い専門性を活用してきたが、人材の公募や登用などは、先進自治体の状況を確認し研究していく。

Q 新市民会館が一步先に進んだ施設となるための考えはあるか。また、にぎわいあふれる施設にするための具体的な活用方法はどうか。

Q 設置する新駅完成までのタイムスケジュールはどうか。

A 具体的な時期などは確定していないが、将来の利用者見込み数やコスト算定、整備目的の整理、費用対効果の検討などが必要であり、少しでも早い整備実現に向け、JR東日本と協議を進めていく。

Q 各学校で環境問題を学ぶ

A エントランスロビーへ大型モニターなどを設置し、本市の文化芸術や観光などの情報発信を行う。また、カフェや交流ラウンジを休息と交流の場として活用するなど、催しがないうちも市民や観光客でにぎわう魅力的な施設となるよう努めていく。

Q (仮称)山形北インター産業団地へ企業を誘致する際は、健康医療先進都市の理念を取り入れ、誘致の目玉としてスポーツジムや民間診療所を整備してはどうか。

A 誘致する業種は健康医療先進都市の確立の視点を含め検討していく。また、運動施設や診療所の立地は想定していないが、団地の公園緑地にウォーキングコースや健康器具の設置を検討している。

時間を確保してはどうか。また、誰一人取り残さないというSDGsの理念を深く理解してもらいたいがどうか。

A 第4次山形市環境基本計画を理解する機会を設けていく。また、SDGsは各学校で教材化し授業を行っており、さらに理解が深まるよう、教職員研修などを通して周知していく。

*1 スマートシティ…ICTを活用して生活の質の向上や、経済循環の促進、社会課題の解決を図る取り組み。
*2 スーパーシティ構想…2030年頃に実現される未来社会を先行実現するために、行政手続、移動、医療、教育など幅広い分野で先端技術の活用とデータの連携・共有を図り、先端的サービス実現のための規制改革を一体的に推進するもの。
*3 SDGs…持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)の略称。地球環境と人々の暮らしを持続的なものとするため、すべての国連加盟国が2030年までに取り組む17分野の目標。



▲ウォーキングの日の策定を！



健康寿命 延伸都市を目指して

石澤 秀夫 議員

Q 単位制を導入する山形市立商業高等学校の選択教科・科目の割合はどうか。また、単位制導入に伴い教員の増員が必要となるのか。

A 1年次は必修科目のみで、2・3年次で選択科目を増やし、多様な進路希望や興味・関心に応じた学びを可能にする。教員数は段階的に増やし、生徒全員が新しい教育課程と

Q 単位制導入に伴う新校舎の施設面の充実はどのように図られるのか。

A 県内および全国トップクラスの最先端の教育環境を備えた学校になる。地域、社会、時代の要請に応えられる学校を目指していく。



▲建設が進む商業高等学校新校舎

※1 PFI…Private Finance Initiativeの略称。公共施設などの建設、維持管理、運営などを民間の資金、経営能力および技術的能力を活用して行う新しい手法。
※2 LGBT…Lesbian（女性同性愛者）、Gay（男性同性愛者）、Bisexual（両性愛者）、Transgender（出生時に診断された性と自認する性の不一致）の頭文字をとり、性的少数者の人々を指した総称。

Q 東消防署は老朽化が進み、敷地面積も狭い。移転・新築し、近代的な消防署とすることで市民の安心・安全に寄与してはどうか。

A 敷地面積は狭いが、中心市街地に近く、市中心部からの出勤要請に対応しやすいことや、国道13号へのアクセスも良く市周辺部への迅速な出勤が可能なおことから、最適地の一つであると認識している。移転・新築が消防力の向上となるように優先順位を付け、整備に向け検討していく。

Q 宮城県内などの施設を参考に、クラブハウスや食事処などを備えた、ホール数が多い本格的なパークゴルフ場を整備してはどうか。

A 本市内のパークゴルフ場は4カ所あるが、空きがない状況である。新たなパークゴルフ場の整備の予定はないが、隣県にあるパークゴルフ場の情報収集を行い、市民ニーズの把握に努めていく。

※1 PFI…Private Finance Initiativeの略称。公共施設などの建設、維持管理、運営などを民間の資金、経営能力および技術的能力を活用して行う新しい手法。
※2 LGBT…Lesbian（女性同性愛者）、Gay（男性同性愛者）、Bisexual（両性愛者）、Transgender（出生時に診断された性と自認する性の不一致）の頭文字をとり、性的少数者の人々を指した総称。

新型コロナウイルス感染症 拡大防止に向けて

全員協議会を開催

本市議会では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止や、新型コロナウイルスワクチンの接種に関する協議を行い、日々刻々と変化する状況への対応を求めため、令和3年5月28日以降、全員協議会を開催しています。

5月28日の全員協議会では、ワクチンの予約受付状況や今後の接種スケジュールなどの報告を受けた後、コールセンターやWebなどによるワクチン予約受付方法の改善や接種の優先順位の考え方、接種率向上に向けた集団接種の実施など、さまざまな課題に関する議論を行いました。

その後も6月14日、6月30日、7月14日に全員協議会を開催し、新型コロナウイルス感染症の収束を目指した活発な議論を行っています。

なお、全員協議会の模様はインターネットによる生中継・録画配信を行っておりますので、今後の開催の際にも、ぜひご活用ください。

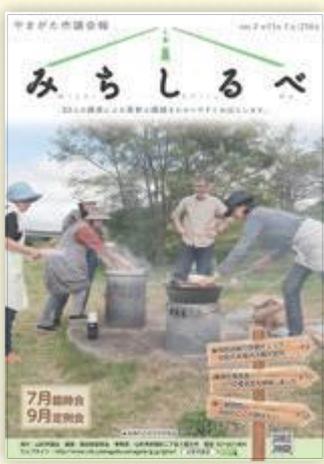
ウェブサイト

山形市議会 中継 で 検索



※全員協議会とは市政などに関して、議長が必要と認める事項の協議を行う場であり、全議員が出席します。

「みちしるべ」が2年連続で表彰されました



令和2年11月1日に発行したやまがた市議会報「みちしるべ」214号が、中核市議会議長会第16回議会報コンクールで特別賞を受賞しました。令和2年度の優秀賞に引き続き、2年連続の受賞となります。

このコンクールは、各中核市が発行する議会広報誌をより一層充実したものとするため、情報や斬新なアイデアの共有を図り、議会活性化の一助とすることを目的に行われております。今回は中核市62市のうち60市が参加し、最優秀賞（1市議会）、優秀賞（2市議会）、特別賞（2市議会）が表彰されました。

令和3年5月に新たに設置した広報広聴委員会にて、今後もより読みやすく、分かりやすい市議会報の作成に努めてまいります。

9月定例会の日程 (予定)

9月9日(木)
～10月1日(金)

日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

☎023(642)8404

今年人類史上初めて「核兵器は違法」とする国際条約が発効した歴史的な年です。コロナ禍のもとでも平和を考える夏にしたいものです。4年間の議員任期を折り返しましたが、新たに広報広聴委員会を設置され、議会報を作成する委員も変わりました。コロナ禍で、さまざま制約を受ける中、議員と市民の接点も希薄になりがちです。より一層の分かりやすさに努め、市民の関心が得られる議会報を目指していきます。

副委員長 阿曾 隆
委員長 松田 孝男
委員 松井 愛
委員 小田 賢嗣
委員 佐藤 清徳
委員 荒井 拓也

新たな委員会とメンバーで
議会報をお届けします



▲後列左から小田、松井、荒井、松田、阿曾、佐藤(清)委員